

きょうさいだより

S a s e b o K y o s a i H o s p i t a l C o m m u n i c a t i o n P a p e r

2024
Vol.24
3号

写真提供：(一社)長崎県観光連盟

INDEX

- 2 ●ごあいさつ 看護部長 山崎純子
- 3 ●医療を支える人
- 4 ●診療活動の現況 -放射線検査科-
- 6 ●新人紹介 -きょうサイくん-
- 7 ●医療連携室より
 - 編集後記
- 8 ●外来診療担当表

佐世保共済病院の理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

基本方針

1. 私達は、地域のみなさんのニーズに応え信頼してもらえる医療を目指します。
2. 私達は、他の医療機関と共に、地域のみなさんの診療と健康増進に努めます。
3. 私達は、新しい医学、医療の知識と情報を取り入れ、常に自己啓発に努めます。
4. 私達は、それぞれが自己の責任を自覚し安全な診療を目指します。
5. 私達は、病める人の苦しみや喜びを分かち合える心をもって診療に努めます。

〒857-8575 長崎県佐世保市島地町10番17号 TEL0956-22-5136(代)

紹介受付専用FAX (医療連携室) 0120-12-2067 HP <https://sb.kkr.or.jp/>

急患室直通FAX☎0956-22-6052 (代)FAX0956-25-0662

※休日・夜間のご連絡は、急患室直通の番号でご連絡下さい。

臨床現場の看護を伝承するために

看護部長 やま さき 山崎 じゅん こ 純子



2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、世の中はコロナ前のような活気を取り戻し、当たり前だった日常が戻ってきていると感じています。しかし医療現場はまだまだ油断することはできず、どの医療機関の皆さまも日々の感染対策に取り組まれていることと思います。

今年度看護部は新人看護師6名を含む看護職321名、看護補助者38名でスタートしました。新人看護師は当院の新人教育プログラムに沿って、看護に必要な知識・技術の習得中です。必要な知識・技術を習得する環境という視点から現在の臨床現場と自分自身が新人～卒後3年目だった頃との違いについて感じていることをお伝えします。集合研修や所属部署の先輩看護師から指導を受け、実践を積み重ね自分の経験値を増やしていくことに今昔変わりはないと思います。

当時は書籍以外に看護に必要な知識・技術の情報を得る手段は、勤務時に先輩看護師や医師ととにかく質問をすることでした（先輩看護師や医師を「歩く教科書」と呼んでいました）。先輩看護師や医師の経験値がプラスされた情報を教えてもらい、必死でメモを取りその教えを実践してきました。また申し送りが上手くできず、申し送りが上手

な先輩にどうすれば上手くなるかなど業務についてもコツを教えてもらったり、先輩の経験値を頼りにしていました。それらの経験から指導する時は先輩からの教えに自分の経験値を加え、後輩看護師に臨床現場での看護を伝えてきました。

しかし、現在のようにいつでもどこでも自分が必要とする情報が簡単に手に入る環境では得られた情報（正しい情報か否かは別として）だけに依存し、自己完結していないでしょうか。私の時代は情報を得るための手段として、今はあふれる情報の中から何が正しい情報なのか判断する手段として先輩看護師の経験値から学ぶ。医療現場の煩雑さに負けず、学ぶ側と教える側が相乗効果を発揮できるように環境を整えることが大切だと考えます。

学んだ知識と技術を後輩へ伝える事ができてこそ、当院看護部が培ってきた質の高い温かな看護を継承できます。そして、継承した看護を地域の医療機関の皆さま、住民の皆さまのために提供できるよう努めてまいりますので今後ともよろしくご願ひ致します。

感染管理室より

感染管理室 師長

いかり
碓

ゆみか
由美香

2012年に設立された感染管理室には、専従の看護師、専任の医師・薬剤師・臨床微生物検査技師・事務が各1名ずつ配置されておりました。2024年4月から看護師が2名になり、今まで以上に感染対策が充実するよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

2020年から約4年間はCOVID-19で大変でしたが、COVID-19のお陰で正しいマスクの装着や手指衛生の重要性など標準予防策の認知度が上がり、平時から感染対策を実施することの重要性をスタッフや患者さんが共有できたことは有意義だったと思っています。COVID-19は5類感染症に類型移行しても、医療機関や高齢者施設に従事される方々にとっては、集団感染予防など気が抜けない厄介な感染症です。経済活動の活発化による人流の増加やコロナに対する行政補助の終了による受診控えなどの問題を抱えながら、正直に申し上げれば「5類になってもやるべきことは基本的に変わらないし、心配の種は尽きない」と感じます。

ただ、理想の感染管理者には、「明るさと親しみ」「探究心と粘り強さ」「博愛と寛容」が求められると言われておりますので、くじけず、前向きに、患者さんと職員を感染から守っていこうと思います。

菌やウイルスで汚染した手を肉眼で確認することはできませんが、トイレの後、食事の前、帰宅時はしっかり手を洗いましょう。



感染管理室メンバー



看護部向け感染専門コース研修の様子

診療活動 の現況

放射線検査科



放射線検査科について

技師長

おがわ なるみ
小川 成美

はじめに

当科の起源は、ちょうど100年ほど前の大正9年に県北で1号機となるレントゲン装置が設置されたことに始まり、昭和52年に放射線科を新設したことにより大きく成長し始めました。昭和57年当院に初めてのCT装置TCT-60A (T社)、平成4年にはCTにおいて現在では当たり前になっているヘリカルスキャンが可能なTCT-900S (T社) が導入され、造影検査の時間分解能は飛躍的に向上し、検査時間は短縮され検査数も大幅に増えることになります。撮影、X線TV、CT、RI、放射線治療 (Coコバルト・Raラジウム) と放射線科が担う検査の種類と数は増加し、私が就職した平成元年には、放射線科に付属した“放射線検査センター”という名称で各外来診療科と各病棟から依頼された多くの業務をこなしていました。この時期からCTのデータはボリュームデータという考え方が定着し、CT技術の発展を追いかける様に各モダリティのデジタル化が一気に加速し、現在に至っています。

当科のスタッフ

当科は放射線科に隣接する本館2階の東側に位置し、診療放射線技師13名 (うち女性技師5名)、X線助手5名で日常業務を行っています。CTやMRIについては3名の放射線科医 (常勤) の指示を仰ぎながら安全・安心をモットーに、看護師3名、事務員1名と協力しながら安定的に良質な画像提供ができるよう日々努力しております。血管造影検査においては、循環器内科医師を臨床検査技師 (生理検査室) と共にサポートしながら右心カテやPCI、腎臓内科医師とシャントPTA、放射線科医師とTACEなどのIVR業務に携わっています。

当科スタッフの保有資格

- ・第一種放射線取扱主任者
- ・X線CT認定技師
- ・検診マンモグラフィ撮影技術認定
- ・検診マンモグラフィ撮影技術認定 (精度管理認定)
- ・磁気共鳴専門技術者
- ・胃がん検診専門技師
- ・胃がんX線検診読影部門資格

当科のモダリティ

当科は、一般撮影装置 (FPD)、マンモグラフィ装置 (FPD)、歯科用撮影装置 (CR)、ポータブル装置 (FPD)、X線TV装置 (FPD)、骨密度装置 (DXA)、CT装置 (320列)、MRI装置 (1.5T)、血管造影装置 (バイプレーン)、RI装置 (SPECT) を保有しております。ご紹介頂いた施設には報告書に検査データの入ったCD-Rを添付しお渡ししております。

当科の主な検査



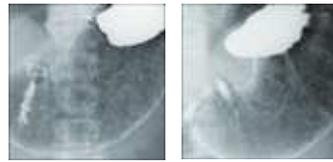
長尺FPD (中央: 黒) による立位全下肢撮影

●TKA術後全下肢撮影



マンモグラフィFPD

●カテゴリー5: マンモグラフィと乳房MRI



X線TV (FPD) による胃透視

- 20年以上経過した胃潰瘍癒痕



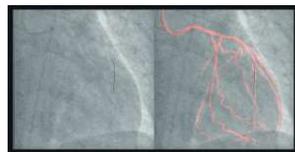
CT-Dual energyによるBone Marrow Imaging

- 新鮮な骨髄内血腫が描出されている



1.5TMRIによる非造影下肢動脈撮影 (上段) と
非造影鎖骨下動脈撮影 (下段)

- 左外腸骨動脈の閉塞または高度狭窄と思われる
- 左鎖骨下動脈起始部より1.5cm遠位~左椎骨動脈分岐部に長さ2cmにおよぶ75%狭窄あり



パイプレンシステムDynamic Cardiac Roadmap

- 左: ライブ透視画像 右: ロードマップ画像



RI装置によるメッケル憩室シンチグラフィ

- 成人男性回腸部のメッケル憩室

当科の実績 ~令和5年度~

一般撮影	44, 338件
パントモ	2, 698件
マンモ (人数)	2, 009人
ポータブル	4, 293件
胃透視	2, 287件
CT	9, 212件
MRI	3, 171件
RI	358件
血管造影	165件
骨密度	935件
総撮影件数	44, 744件
総透視件数	3, 022件
総件数	61, 607件
患者数	54, 637人

*数値は抽出ソフトによる結果です

終わりに

巷では医療DXが大きく取りざたされていますが、我々の分野では数年前より各モダリティに於けるAIの進出は目覚ましく、画像生成に大きな影響を与えています。今後AIによる画像生成と読影支援領域は放射線検査や内視鏡といった画像診断部門の中心となり、医師が求める代わりにAIが求めるレベルの画像を提供するという業務形態に移行する未来がそう遠くない様に思われます。診療放射線技師は今以上に質の高い放射線診療画像を安定的に提供できるスキルが求められることになり、その役割は大きくなっていくでしょう。地域のみなさんのニーズは連携病院の先生方のニーズと考え、これからも安全、安心、そして信頼される放射線検査に努めてまいりますので、どうぞ今後とも佐世保共済病院をよろしくお願い致します。



放射線検査科の詳しい情報はQRコードからホームページをご覧ください→



佐世保共済病院のマスコットキャラクター『きょうサイくん』です！

今年度、当院に新しいマスコットキャラクター『きょうサイくん』が仲間入りしました。

きょうサイくんは、海の向こうから船に乗ってやってきたサイの男の子。佐世保共済病院の温かい雰囲気惹かれ、ここで働きたいと決めてからは見習いとして頑張っています。たくさんの人に佐世保共済病院の魅力を伝えるため、いろんなところに駆けつけます。皆さん、どうぞ応援してください！

【プロフィール】



名前：きょうサイくん

誕生日：1月6日(病院の創立記念日と同じ)

趣味：釣り

特技：ジャグリング、料理

性格：おだやか、好奇心旺盛、食いしん坊

口癖：「～サイ」(例、「おまかせくだサイ!」)

好きな色：マリンブルー

好きな食べ物：西海みかん



(食べ過ぎてツノが黄色くなっちゃった。)

夢：早く一人前になって、地域の医療を守ること

はじめまして！
ぼく、きょうサイくんです！
みんな、なかよくしてください！



キャラクターデザイン
臨床研修医

まつもと よしゆき
松元 芳幸

はじめは研修医募集の場面で活用できるマスコットキャラクターがあればいいなと考え、研修医の先輩と一緒に構想を開始しました。次第に病院の皆さんからアイデアや意見をいただくなかで、どうすれば病院のキャラクターとして愛される存在になるかを考えながら、デザインや設定の試行錯誤を繰り返し、佐世保共済病院の「共済」をもじって、サイをモチーフとしたキャラクターとしました。サイといえば力強い印象ですが、きょうサイくんはむしろ丸っこく包容力のあるデザインにしています。引っぱっていくタイプというよりは、手を繋いで共に歩いていくタイプのキャラクターに仕上がったと考えています。加えて、佐世保という海や港町のイメージから、青や水色を基調とした船乗りの服装をベースとしています。今後は、医療者としてスクラブに着替えるなど、場面に応じて病院内のいろいろな職種を表現できたらと考えています。

しもまえ泌尿器科クリニック

かみじょう まさふみ
院長 上条 将史 先生

〒857-1161 長崎県佐世保市大塔町616-6

TEL 0956-32-7007 FAX 0956-32-3687 (代表) 0956-76-7383 (透析室)



しもまえ泌尿器科クリニック院長の上条将史と申します。

当院は1997年4月に先代院長が大塔町に開業致しました。2023年4月に院長を引き継ぎ、現在は先代院長と共に診療しております。これまで泌尿器科と人工透析科を中心とした診療を行って参りましたが、加えて私の専門である腎臓内科外来（慢性腎臓病外来）も行っております。腎機能障害や検尿異常などで気になることがあれば気軽にご相談ください。

皆様が安心して生活できるよう今

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～12:00	●	●	●	●	●	●	×
(腎臓内科診療) 14:00～17:00	●	×	×	×	●	×	×
休診日	火・水・木・土曜午後・第2土・日・祝						

まで以上に地域医療に貢献して参りますので何卒よろしくお願い致します。



医療法人社団 スロヤ耳鼻咽喉科医院

すおや ゆうじ
院長 周防屋 祐司 先生

〒857-0876 長崎県佐世保市塩浜町6-22

TEL 0956-22-5413 FAX 0956-23-5957



平素よりご無理な受診のお願いを受けて頂き誠にありがとうございます。18年ほど前に父の病にて慌てて福岡より帰ってきて引き継ぎゼロスター

トの継承となりました。幸い共済病院耳鼻科が九大病院耳鼻科の先生方でしたので当時から大変助けていただきました。クリニックとなるとどうしても検査や処置に限りがあり、もっと良い手があるのに当院ではできない、、、という場面が多々おきます。現在も共済病院の耳鼻咽喉科の先生方にはご相談させていただくことも多く、また紹介した患者さまが受診や退院された際には詳細な診療情報提供書をくださり、患者さまの検査結果、治療経過が詳しくわかる

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～13:00 (受付12:00迄)	●	●	●	●	●	●	×
14:30～18:00 (受付17:00迄)	●	●	●	×	●	×	×
休診日	木・土曜午後・日・祝・年末年始						
診療科目	耳鼻咽喉科一般						

だけでなく、疑問点だった答え、新しい知識を教えてくださいますので私もスタッフも非常に勉強になっております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



編集
後記

新型コロナウイルスが5類に変わり1年が経過しましたが、皆様日常いかがおすごでしょうか。ライブやイベント事など、少しずつではありますがコロナ禍以前の状態に戻りつつあります。医療従事者として、最低限の感染対策を心がけながら日常を楽しみましょう。編集委員 リハビリテーション課 山口 勇氣

外来診療担当表

2024年7月1日 現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
腎臓内科	診療部長	福成 健一	●						●				腎臓疾患・人工腎臓
	医長	金谷 晶子			●		●						腎臓疾患
	医員	水田 将人	●					●					腎臓疾患
	//	神林 眉裕里					●			●			腎臓疾患
循環器内科	部長	金谷 誠司					●		●				循環器疾患
	医長	森 信太郎	●		●								循環器疾患
	非常勤	片伯部 幸子					●				●		循環器疾患
	//	西田 憲史							●				循環器疾患
	//	赤垣 大樹	●		●								循環器疾患
//	森田 浩介										●	循環器疾患・不整脈	
腫瘍内科	院長	三ツ木 健二	◆		●		●				◆		1.消化器がん 2.乳がん 3.原発不明癌 4.肉腫 その他
	医員	山家 覚	●		●						●		◆：新患のみ
消化器内科	部長	河野 健次				※			●				肝臓疾患・糖尿病 ※第2・4週
	部長	吉田 亮				●							消化器疾患・内視鏡診断治療(食道・胃・十二指腸・大腸・咽頭)
	医員	坂口 洋司	●								●		消化器内科
	非常勤	藤松 雅彦							■				消化器内科
//	白 晁鵬					●						消化器内科 毎週火曜日	
呼吸器内科	非常勤	高尾 智彬					●						呼吸器疾患
	//	山下 翔								●			呼吸器疾患
糖尿病内科	非常勤	安西 慶三				●							毎週火曜日 診療時間 9時~12時
総合内科	非常勤	井口 東郎					※						※第1・3週
	//	太田 一寿	●										毎週月曜日(予約のみ)
	//	前崎 哲宏								※			※第2・4週
外科	診療部長	丸山 祐一郎	●						●		●		消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	乳腺外科部長	原田 洋				●							乳腺外科・一般外科
	消化器外科部長	富崎 真一	●			●		●					消化器外科・内視鏡下外科・一般外科
	医長	野口 亮志				●					●		消化器外科・一般外科
	医員	中村 幸暉						●	●				消化器外科・一般外科
	顧問	井原 司							●	●			消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科
	非常勤	川畑 方博										※	肝胆膵外科・消化器外科・一般外科 ※第1・3・5週
	乳腺外来			■	■	■					■		
整形外科	部長	水城 安尋				●		●			●		上肢の外科(肩肘手)・足部外科・スポーツ障害
	医長	内村 大輝				●			●		●		上肢の外科(肩肘手)・スポーツ障害
	//	上田 幸輝	●					●			●		膝・肩関節疾患・腫瘍
	//	伊東 孝浩	●					●		●			膝・股関節疾患
	//	千住 隆博	●			●			●				股関節疾患・上肢の外科(肩肘手)
	医員	田中 一成				●			●				整形外科一般
	//	久岡 拓生	●								●		整形外科一般
//	園田 真司						●					整形外科一般	
産婦人科	部長	鶴地 伸宏	●			●		●					産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患
	周産期部長	木下 秀一郎				●		●		▲	●		腹腔鏡下手術・更年期・婦人科疾患
	医長	友延 寛	●			●		▲			●		●：婦人科診察日 ▲：産科診察日
	医員	本村 真由子	●			●			●		▲		
//	金子 夏生	●			▲			●		●			
泌尿器科	部長	中村 貴生	▲			■		■		■			泌尿器疾患 ▲：月1回奇数週(第1・第3週)
	医員	伊藤 秀徳	●			■		■		■			●：月1回偶数週(第2・第4週)
	//	大木 雅晴	■					■			■		
耳鼻咽喉科	部長	吉田 崇正	■			■		■		■			鼻科・耳科疾患・聴覚疾患・耳鼻咽喉科一般
	医員	中島 紘一郎	■			■		■		■			
眼科	医長	伊崎 亮介	■			■	※	■	※	■	■	※	白内障手術・緑内障手術・硝子体手術・翼状片手術、レーザー光凝固術
※：火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)													
麻酔科	副院長	深野 拓	■			■		■		■			月~金午前：ペイン・緩和ケア・術前外来 月~金午後：手術麻酔
ペインクリニック	部長	境 徹也				■		■		■			月~金午後は手術麻酔 受診等の問合せは、直接外来までお電話下さい。
小児科	部長	合田 裕治	■			■		■		■			小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息
	医員	南里 大樹	●			●		●		●			小児一般
	顧問	岡 尚記						■		■			小児アレルギー疾患、気管支喘息、小児一般
	非常勤	上玉利 彰				●		■			●		小児血液、小児がん、小児一般
//	東島 理絵子				●								
	乳児健診												火曜 13時から診察開始 13時までに受付を行って下さい
	慢性外来												水曜 14時から診察開始
	喘息外来												木曜 14時から診察開始
歯科口腔外科	部長	矢内 雄太	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症
	医長	上妻 亜也子	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	歯性感染症など
	医員	浦田 周	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	
	//	吉永 拓生	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	
	顧問	窪田 泰孝	●	■	●	■	●	■	●	■	●	■	
	非常勤	金本 正樹	■	■									
放射線科	部長	野々下 政昭	※検査・画像診断についての申し込み・問合せは、外来までお電話下さい。									MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査	
	医長	梶原 寿浩											
	医員	山崎 哲生											
健診センター	健診センター長	佐藤 浩信	※申し込み・問合せは、健診センターまでお電話下さい。										
	医員	原 敬一											
	//	平田 有香										健診センター直通電話 0956-22-6155	

●診療日 ■予約のみ ◆新患のみ